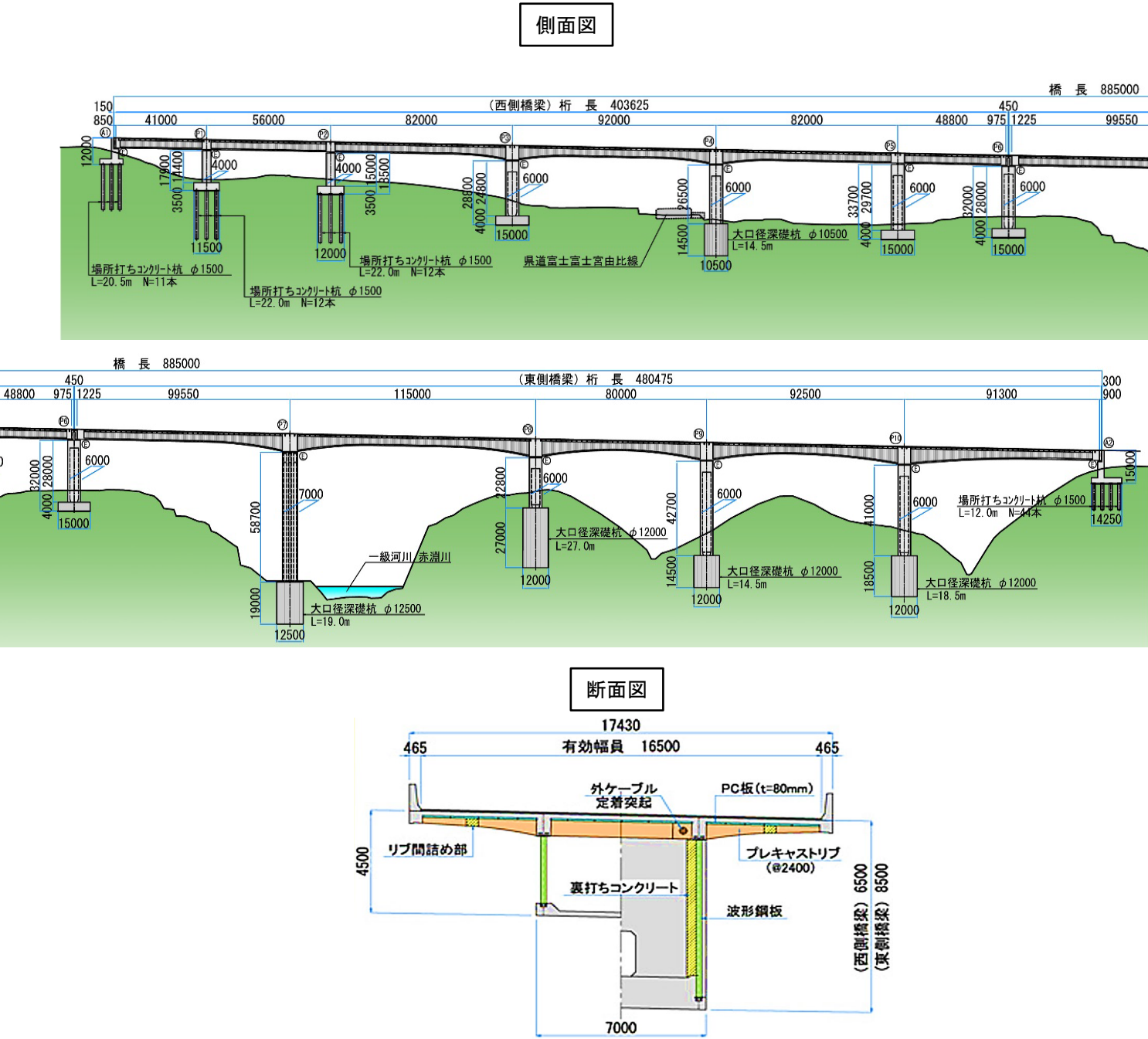


赤淵川橋		AKABUCHIGAWA BASHI	
● 発注者：	中日本高速道路(株)	● 橋梁形式：	西側：PC6径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋 東側：PC5径間連続波形鋼板ウェブ箱桁橋
● 設計者：	(基本) 東洋技研コンサル タント(株) 他 (詳細) 施工者		
● 施工者：	三井住友建設(株)・極東興和 (株) JV	● 橋長×幅員：	西側：404.0m×17.43m 東側：481.0m×17.43m
● 工事場所：	静岡県富士市	● 着工・竣工年月：	2004年10月～2008年12月



- キーワード
- Rap-Con工法の採用による施工の合理化
 - 波形鋼板を支保工として利用した主桁施工
 - プレキャスト部材（リブ、PC板（埋設型枠））の採用
 - PC定着部のプレキャスト化
 - 平成20年度 P C技術協会賞（施工技術部門）受賞

構造図



構造諸元

用途：道路橋（第1種第1級B活荷重）
支間割：西側：41.0m+56.0m+82.0m+92.0m+82.0m+48.0m、東側：99.6m+115.0m+80.0m+92.5m+91.3m
P C定着工法：ディビダーク工法（外ケーブル）、アンダーソン工法（外ケーブル）、SM工法（横締めケーブル）
架設補助工法：

文献等

- プレストレストコンクリートの発展に関するシンポジウム論文集（第16回：2007.10、第17回：2008.11）
- コンクリート工学（2014.1）
- 橋梁と基礎（2009.3）